

協定留学近況報告書

記入日	2019年 10月 4日
留学先大学	バレンシア 大学
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) <small>※学部等名(日本語):法学部, (現地言語での名称):Facultat de Dret</small> <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	2019年9月ー2020年6月
明治大学での所属	法学部法律学科国際関係法専攻 / _____研究科_____専攻
学年(出発時本学での学年)	学部3年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

ビザの申請は出発の3週間以上前でないといけないと受け取ってすらもらえません。私は2週間前に申請に行き受け取ってもらえず、一週間遅れて到着しました。本当は6週間前に申請して欲しいと大使館で言われました。ビザの申請に必要な書類はかなり多い上に想像以上に収集に時間がかかります。また、今年は例年より更に向こうの大学からの連絡や入学許可証の発布が遅く、留学が確定してからでは準備が間に合いません。無犯罪証明書は留学が確定していないと出せない資料がありましたが(本籍地によって違う)、健康診断は先にやっておくことは可能でしょう(ただ、2万円ほどかかりますが…)。

メールを送ってもなかなか返ってきませんし、営業時間内に電話をかからないので不安になりますが、淡々とできることをこなしましょう。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ)

ビザの種類:留学ビザ	申請先:駐日スペイン大使館 + 到着後に現地警察署
ビザ取得所要日数:日本で3週間。到着後の方は未取得(警察署予約済み)。 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用:0円

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか?また、どのように手配しましたか?

<駐日スペイン大使館に提出するもの>

- 1) 査証申請書. 必要事項をすべて記入し、申請者本人がパスポートと同じ署名をすること。スペインへの入国日は予定日として授業開始日と大体一致すること。
- 2) 写真(4.5x3.5)1枚。申請書右上に貼付すること。(カラー写真で、背景が白色)
- 3) パスポートとコピー1部(写真と個人データの頁。記述がある場合のみ追記の頁もコピーが必要)。スペインへの入国日より1年以上有効のもの、及びビザ用の余白のページ最低2枚。提出するパスポートはスペイン渡航予定日より10年以内に発行されたものであること。10年以上前に発行されたパスポートは受け付けません。パスポートの一部、または全部が破損している場合、剥がれたり切れたりしているページがある場合、ICチップがない場合は、受付不可。これらの点に関して疑問がある場合、パスポートを更新することをお勧めします。※査証が有効期限内であっても、パスポートの有効期限が切れたり、パスポート自体がキャンセルされた場合には、査証もその効力を失います。ご注意ください。
- 4) 滞在目的を証明する書類(原本とコピー1部)スペイン語のみ
 留学の場合:公立の教育・科学機関或いは認可された私立機関において、勉学の為、登録を済ませているか、或いは入学を許可されていることを証明するもの。学位や修了証書の取得につながるコースであり、授業時間数は週15時間以上であること。授業開始日と終了日、コースにかかる費用、授業時間数が明記されていること。海外旅行保険。滞在中の傷害・疾病における死亡・治療及び日本への一時帰国をカバーするという記載内容の保険に加入していることを証する証明書(英文、またはスペイン文)。希望

滞在期間をカバーしていること。クレジットカードに含まれているものは不可。(原本とコピー1部)

- 5) 経済能力を証明するものとして、日本からの往復の経費と月額537.84ユーロ相当額以上(宿泊費も含まれる)のスペインでの滞在費を支弁する能力を証する以下の書類。申請者が経済的に自立していない場合は、親または配偶者の書類を提出し、その関係を戸籍謄本等の書類によって証明すること。(複数選択可) :

- a. 直近3か月の銀行口座の残高が記載された銀行通帳。貯蓄口座、普通預金、定期預金等。(原本とコピー1部)
- b. 直近3か月の給与明細、年金受給記録、源泉徴収票。(原本とコピー1部)
- c. 雇用されている会社から勉強の為に派遣される場合、渡航目的、期間、学校名、その所在地、往復の費用・生活費等を会社が保証することを明記した保証書。(原本のみとコピー)
- d. 申請者自身が設立した会社の場合: 登記簿謄本、及び会社設立に必要な費用の支払いの領収書。(原本とコピー1部)

※これらの経済能力には、申請前に支払った費用や、留学のために申請後に支払う費用は含まない。公的に認められた教育・科学機関で中等教育、または高等教育を続けるための、留学プログラムに参加する場合、そのプログラムにより申請者の生活が保障される場合、経済能力は証明されているとみなされる。

- 6) 航空券の予約確認書(原本とコピー1部)。渡航予定日の確認のため。
- 7) 健康診断書。2005年に定められた国際衛生規則(ISR)に基づき、公衆衛生に重大な影響を及ぼす恐れのある疾患を抱えていないことを証明するもの。大使館作成の雛型に基づいて、医師が記入、署名し、医師及び病院印(別々の印)が捺印されていること。さらに日本国外務省によって、しかるべく認証されたもの。(発行日より1ヶ月以内のもの)

<手順>

- ①) 国立大学病院または赤十字病院で健康診断を受ける。

費用は2万円くらいだと思います。(私は最初間違えて私立病院で受けてしまった為、合わせて3万円弱かかってしまいました。)事前に病院に健康診断の目的とスペインということをお伝えしました。FAXでいくつか指定された書類を事前に送り、予約。

- ②) 外務省に持って行き「アポストイーユ」を申請。

申請書類は外務省に設置してある。

- ③) 後日外務省へ取りに行く。

- 8) 無犯罪証明書: 申請日から逆算して、日本を含めて過去5年間居住した国々(スペインは除く)の警察当局発行の無犯罪証明書。日本国外務省によってしかるべく認証されたもの。(発行日より3ヶ月以内のもの)(18歳未満の場合は不要)

<手順>

- ①) 本籍地の警察本部に電話で事前に問い合わせる。その際に持ち物を指定され名前を聞かれる。

- ②) 後日その警察本部に持ち物を持参して行く。

- ③) 指紋をとられた後、証明書を取得。

- ④) 外務省に持って行き「アポストイーユ」を申請。

申請書類は外務省に設置してある。

- ⑤) 後日外務省へ取りに行く。

具体的な申し込み手順を教えてください。					
上記8つを集めて出発の三週間以上前に駐日スペイン大使館に持って行く。平日の午前中のみ。予約は不要。 いくつかの手順は上に記載。					
ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？					
なし					
ビザ取得に関して困った点・注意点					
ビザの申請は出発の3週間以上前でないと受け取ってすらもらえません。私は2週間前に申請に行き受け取ってもらえず、一週間遅れて到着しました。本当は6週間前に申請して欲しいと大使館で言われました。ビザの申請に必要な書類はかなり多い上に想像以上に収集に時間がかかります。また、今年は例年より更に向こうの大学からの連絡や入学許可証の発布が遅く、留学が確定してからでは準備が間に合いません。無犯罪証明書は留学が確定していないと出せない資料がありましたが(本籍地によって違う)、健康診断は先にやっておくことは可能でしょう(ただ、2万円ほどかかりますが…。)					
Ⅱ-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)					
その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)					
なし					
Ⅲ. 現地到着後のながれ					
1.到着時の様子					
利用航空会社	ANA				
航空券手配方法	父のマイルを使って購入 ※利用した旅行社・旅行サイト, 格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	バレンシア 空港	現地到着時刻	16:30		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input checked="" type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	20分				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等					
※空港からホテル(キャンパスでなく)					
大学到着日	9月16日9時頃				
2.住居について					
到着後すぐに住居入居できましたか？	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方:9月26日から入居可能だった。			
住居のタイプ	<input type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート	<input checked="" type="checkbox"/> その他(ピソ)		
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋	<input type="checkbox"/> 二人部屋	<input type="checkbox"/> その他()		
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生	<input type="checkbox"/> 他国からの留学生	<input checked="" type="checkbox"/> その他(全員外国人だが留学生かは不明)		
住居を探した方法	<input type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input checked="" type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他()		
住居の申込み手順	Spotahome アプリで申請し支払い。				
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？					
携帯からウェブで支払いがうまくいかず、パソコンからウェブで支払った。					

3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった <input checked="" type="checkbox"/> その他(行けなかった)
日程	2019年9月4日(IRR central service 主催) + 5日(法学部主催)
参加必須ですか?	<input type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は?	<input type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容と様子は?	
留学生用特別ガイド	<input type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9月9日から
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか?いつ、どこで、方法は?日数、料金は?トラブルは?	
あり。オンライン予約した上で必要書類を持って警察署へ。私は 9/13 に到着し、到着後すぐに予約しましたが、10/25 に行くことになった。 <必要書類> <ul style="list-style-type: none"> • パスポート • パスポートサイズの背景白の証明写真1枚 • 所定の支払い証明書(15.76 ユーロ) 	
2. その他現地でした手続きは?(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は?トラブルは?	
なし。	
3. 現地で銀行口座を開きましたか? 手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?	
いいえ。	
4. 現地で携帯電話を購入しましたか? 手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?	
いいえ。SIM カードを購入。 Orange でプリペイドの SIM カード(28 日毎 7GB+EU ローミング+電話 40 分 9.95€) 初月は 10GB プレゼントで、17GB。 Orange のバレンシアの店舗の店員さんはほぼ英語話せませんでしたがとても優しいです。また、いたるところに店舗があるし、お得な料金プランなので、オススメです。マドリードの空港の店員さんは英語が話せるようです。	
V. 履修科目と授業について	
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか?	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前に(7月30日頃)	
<input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input checked="" type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()	
<input type="checkbox"/> 到着後に()月()日頃)	
<input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()	
登録時に留学生として優先されることは	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
優先が「あった」方はどのように優先されましたか?	
50 パーセント以内であれば他学部履修可能。(実際には、到着後、他学部の申請した科目のどちらも登録できないと言われた。が、片方は履修期間すぎてから何も言われずに追加された。しかし、流石に遅すぎて授業には参加できず。)	
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか?	
出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか? また希望通りの授業が取れましたか?	
変更、追加可能です。前期2回後期2回。	

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							
9:00	起床	起床	起床	起床	起床	起床	起床
10:00	自習/手続等	自習/手続等	自習/手続等	自習/手続等	自習/手続/旅 等	自習/手続/旅 等	自習/手続/旅 等
11:00	自習/手続等	自習/手続等	法哲学	法哲学			
12:00	自習/手続等	自習/手続等	法哲学	法哲学			
13:00	自習/手続等	自習/手続等	国際商法	国際商法			
14:00	自習/手続等	自習/手続等	国際商法	国際商法			
15:00	経済・会社・刑法	経済・会社・刑法	帰宅	自習/手続等			
16:00	経済・会社・刑法	経済・会社・刑法	自習/手続等	自習/手続等			
17:00	自習/手続等	語学学校 10/15~	自習/手続等	語学学校 10/15~			
18:00	自習/手続等	語学学校	自習/手続等	語学学校			
19:00	国際刑法	国際刑法	自習/手続等	帰宅			
20:00	国際刑法	国際刑法	自習/手続等	自習/手続等			
21:00	帰宅	帰宅	夕食	夕食			
22:00	夕食	夕食	自習/手続等	自習/手続等			
23:00	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠
24:00							

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

私は1週間遅れて到着したので、最初の集会に参加できなかったので説明も詳しく受けられず、手探りでした。

留学生は基本的に自国の生徒とずっと一緒に自国の言語を話しているイメージです。ERASMUS というヨーロッパ間の留学生ばかりで、そのコミュニティー内の交流はあるようです。日本とは違いサークルはありません。明治のような国際交流のラウンジもありません。任意参加の交流会は1度だけありました。そこでは友達は容易にできます。ただ、法学部の人には出会えませんでした。学部のスペイン語で開催の講義は留学生自体が少なく、あの日本の法学部の授業に一人金髪の外国人が紛れ込んだような感じです。また、家も、同じ大学の留学生などがいればよかったです。スペインには珍しいキッチン以外全て自分の部屋で完結できる場所を選んだため、人に遭遇するのも稀です。

また授業の難易度も高いです。だいたいどの授業も先生がひたすら話す形式です。日本では聞くことより見たり書いたりすることが多かったので、慣れません。それに、スペイン語がとても早口です。スペイン人でも早くてたまに分らないくらいらしいです。授業後に先生に聞きに行くと、大丈夫大丈夫と言われたり、教授室に呼んでくれて対応してくれたりしますが、課題やテストなどは留学生だからといって容赦はしないという感じです。法学部の留学生用の事務室の対応は悪いです。ミスしても謝らず開き直ってきます。事務員の数も足りていません。でもなんとかかなります。やはり何をやるにも英語は通じないことが多いです。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

この大学の特に法学部を目指す場合は、なるべく大学内の人との交流ができる家を選んだ方がいいと思います。留学生は大学の付属の語学学校に低価格で通えるのがいいところだと思います。

こんなに大変な留学環境はなかなかないと思うけど、少しずつ乗り越えることでいろんなスキルが身についていくとは思っているので、めげないで一步一步進むのが大切だと思います。